

磐城中正新報

發行日 毎月二回一日十五日
郵税共 一部 金拾錢
廣告料 普通欄十二字詰一行
一回八十錢 場所指定
同二十錢増
印刷人 安澤榮作
發行所 福島縣平町舊城跡四
磐城中正新報社

運賃値下げ問題

愈々本舞臺に入る

町村長連々呼應して

鈴木政友會幹事長 貫徹を期する地方民の結束

貫徹を期する地方民の結束

地方將來の運命を左右する其の實現を圖る事となつた死活問題として石城郡の町向本郡選出の比佐、木村兩村長連が一致協力して鐵道代議士は中央に在つて本問題運賃値下運動の爲め上京鐵道に對しては死力を盡して大臣並に運輸局長に極力實現に猛進中であるが各炭礦經營者は勿論炭礦所在地陳情せるに収入減の昨今で礦經營者は此の際一致協力を痛感しその急先鋒としてあるが一應考慮して見やうと云ふ類の熱意の缺けた寧ろ拒絶的態度であつた一方同値下げ促進問題は既に五千名に達する調印を昨年の通常縣會に於て石城郡選出の古川、山崎、若松、鈴木、野崎の六縣議員がれば近く全郡民の叫びとなつて提出され兩派の議員其の他は引續き此れが促進實現の運動中であるが縣政友會支隊は此の際地方不況打開上一刻も其の實現の遲延を許さぬ焦眉の問題として先月廿一日本部に於て全縣同志の大會を好期として新任縣支部幹事長鈴木辰三氏から書類並に口頭を以て森幹事長及黨の幹部に石城地方現下の窮狀に就て詳細説明し速に當局に迫つて

赤井嶽山道

縣道編入運動

東北の靈場として其名遠近に隠れなき赤井嶽山道の縣道編入問題は久しき以前より同村民の熱望であつたが其の前提として昨秋若

多年の宿望達し

綴新設電話の開通

此の不況に急促開通せしは

組合員が一致協力の賜

本縣下第一の大村にして一兼吉、日野ハナ、高萩桂次、本郡内郷村では公衆電話が、馬目太平治、石幡喜四、綴局に一個あるだけで同村、諸氏が昨年新設電話組合を組織し着々事業の進展に努力せし効空しからず架線工事を並に交換機の取り付け等々が架設の協議を凝らしてつたが翌十二年には關東大震災に遭遇し計劃に一頓挫を來し爾來一年と不況の昨今の嚴寒にも不拘架線及交換機の取り付等も各上手懸念をなされつたが綴村技術士連が不眠不休の努力の功により、綴村長野木徳之を以つて日出度く開通した

小名濱活氣づく

商港の基礎工事

小名濱商港の工事は起工以來工費の關係上遅々として進行しなかつたが昨年來工費の材料たる割石砂利等が暴落し、自動車を海岸一帯に山積されたので愈々砂利の基礎工事は去る十九日使局長根本富彌氏の熱誠な結果豫定の如く去る廿六日、綴村長野木徳之を以つて日出度く開通した

石城郡勿來尋高校 折笠鬼子太郎
同郡飯野尋高校 大内喜代伊
同郡原町尋高校 近藤藤章
天川五郎

破産させられたか?

奇々怪々の内容

秘められた謎の鍵

驚き入つた某々重役

平南町の十字街三年三月には一株七圓五十に堂々たる洋館、同四年三月には一株十構へで好況時代二圓五十錢の株金拂込の通は日に數萬圓の株を發して各株主の度幣を預金と十萬以上扱いた、株主中には銀行の一般取引があり警城の借入金に保證して借金の返済に相當額を利かし押し目を見た人もあつた、株金も押されぬ金融機關と未拂込については銀行に對して自他共に任じたのは警城の債權者から有力株主に越銀行である大正より昭和は轉付命令がかけられると二年までは差したる非難も云ふので多數の株主が憤りなかつたが三年の十一月か銀行検査役の選任を裁判所から行務の整理に名を籍り預金の支拂を爲さず大戸も卸さず平然として開店してはゐたが一般預金は勿論定期預金の期限が来て金がないの一點張り支拂に應ぜず支配人の瀧澤氏が顔を見せる位で頭取の中野氏は東京へ逃げて姿を見せないのは一年以上である斯くて税金の滞納で電話や金庫、其の他の什器を競賣に附せられたのは數回であつた、爲めに行員の給料すら支拂が出来ず昨年杯は行員の同盟運動問題も起きたのであつた、其れ等の苦境と其他整理の名の下に四十餘萬圓の僅かに五圓未滿であつたと末拂込金の有るを幸に昭和云はれてゐる、回収不能の

社告

從來本紙は無代で差上て居りましたが打續く不況で經營上一大困難を來しました就ては今後購讀料を頂戴する事に致しました何卒右御含み置きを御願ひ致します

警城中正新報社

へ申請したのは昭和三年で裁判所で選任した検査役永野辯護士は七月に亘り内容を検査した所貸出の大部分は重役と行員等で甚しき一、其れ等の苦境と其他整理の名の下に四十餘萬圓の僅かに五圓未滿であつたと末拂込金の有るを幸に昭和云はれてゐる、回収不能の

草野消防組頭に

阿部勝藏氏

草野消防組頭に阿部勝藏氏氏辭任後久しく缺員中の職副組頭阿部勝藏氏が去る廿一日昇格任命された

平署管内の

理髮業組合

役員の改選

一月十七日平署管内理髮業組合の春季總會をマルトモビルで開催したが役員改選の結果左の諸氏當選就任した

- 組合長 比佐信太郎
- 副組合長 伊藤藤
- 湯本町 渡邊忠大
- 小名濱町 會田タミ
- 平町 比佐信太郎
- 向縣代議員は左記の九名
- 石崎 幸一
- 荒木 忠吾
- 平塚 トヨ
- 野崎 徳太郎
- 安齊 寅次
- 鈴木 伊太郎
- 片寄 晴光
- 菅野 盛光

祝綴新設電話開通

昭和六年一月二十六日開通

電話七番 沼田濱之助 材木商 内郷村綴字一ノ坪	電話六番 仲繪藤伊 精米業 内郷村綴字秋山	電話五番 石幡喜四郎 岡田牛乳販賣部 内郷村綴字大木下	電話四番 四家又一 酒造業 内郷村字高坂仲平	電話三番 馬日太平治 酒造業 馬日合名會社 内郷村字内町金坂	電話二番 山口甚六 賣藥雜貨商 内郷村字町ノ内	電話一番 日野ハナ 丸通日野運送店 内郷村字町ノ内
計十三個 附記 本新設電話組合ノ組合長ハ綴郵便局長根本富彌氏	電話一三番 吉川久太郎 土木建築請負業 内郷村綴字大木下	電話一二番 戸村紀一 教員 内郷村綴字榎下	電話二一番 高萩桂次郎 醫師 内郷村宮字蛭子	電話一〇番 根本富彌 綴郵便局長 内郷村綴字秋山	電話九番 内郷村役場	電話八番 島田兼吉 醫師 内郷村宮字竹ノ内

蒲鉾とさつまあけ
折詰仕出しの御用は
時節柄大勉強の

藤市へ

店主 遠藤市松
平町二丁目電話三〇五番

和洋銅鐵金物問屋

久釜屋商店

平町五丁目
電話九番、九九番

磐城共濟病院案内

本院は時局に鑑み入院料並に往診料左の通り低廉致候間御参考迄申上候

入院料 一般金貳圓也
一 日 本會員金壹圓五十錢
限一、一般金三圓也
本院本會員金二圓也

往診料 院長及其他の博士に
限一、一般金三圓也
本院本會員金二圓也

尙地方往診も之に準じ低廉致候間此段申添候也

各科 內科 小兒科 產婦 皮膚泌尿科 整形外科 內臟外科 耳鼻咽喉科
專門醫 擔當

×光線科 (物理學的診療科)

院長 醫學博士 難波 睦
本院主管 賀澤 忠治

衛生試驗所 本院
病氣相談所 本院
救療所 本院
本院 救療を申込る、方は當相談所へ御話し下さい

看護婦 募集

磐城共濟會 (磐城平町) 電話六四二番